

土壌くん蒸剤のリスク低減と 管理技術の開発に向けて

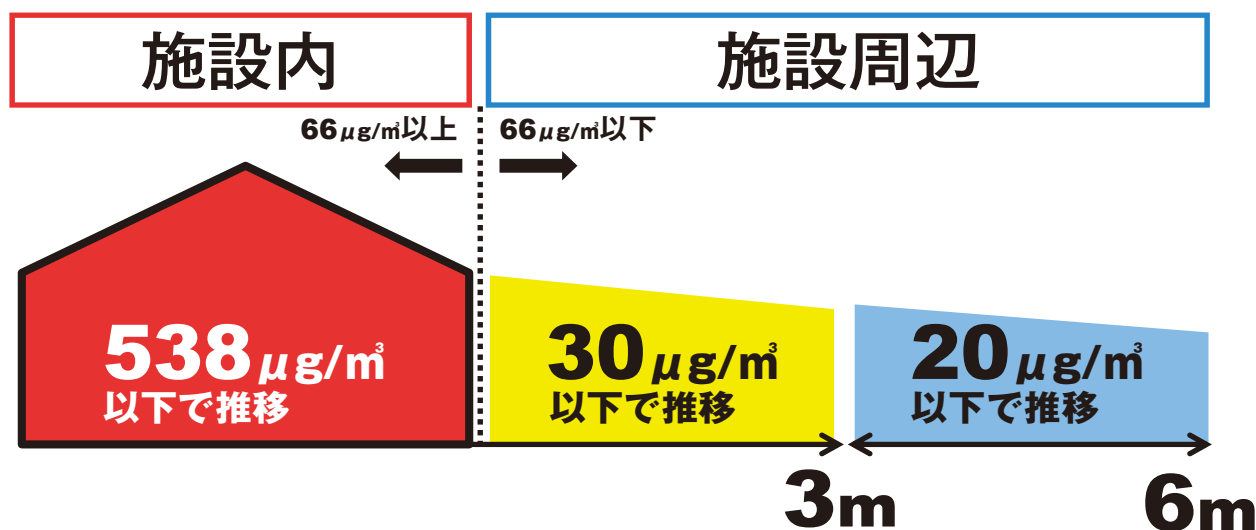


図 キルパー液剤処理後の施設周辺の大気中におけるMITC濃度の推移概要
処理後28時間以内の結果より表記

土壌くん蒸剤は農作物の連作障害を回避するための重要な農薬ですが、ガス化して空气中に放出されやすく、被覆資材を通して漏えいする恐れもあるため、そのリスクの把握と低減に向けた管理技術が必要です。

そこで高知県の施設栽培で普及しているダゾメット剤やキルパー液剤の使用により発生するメチルイソチオシアネート（MITC）を対象に、キルパー液剤処理後の施設（1a規模、サイド、出入口開放条件）内と周辺の大気中MITC濃度の推移を調査しました。日本ではMITCの基準値が未設定なので、アメリカ合衆国環境保護省（EPA）の基準値66

µg/m³を参考として用いました。

その結果、調査期間中のMITC濃度は処理施設周辺で基準値以下、施設内では基準値を著しく上回る値で推移しました（図）。

今後は、生産現場における施設周辺のモニタリングと、ガスバリア性フィルムによる放出抑制効果について検討する予定です。なお、本研究は環境省環境研究総合推進費『日本型農業環境条件における土壌くん蒸剤のリスク削減と管理技術の開発』の中で実施しています。

（農薬管理担当 野村 誠 088-863-4915）

高知県農業技術センターニュース 第76号 平成26年7月1日

編集発行 高知県農業技術センター 所長 岩崎 昭雄

農業技術センター

〒783-0023 高知県南国市廿枝 1100
TEL (088) 863-4912
FAX (088) 863-4913
<http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/?sid=2012>

農業技術センター山間試験室

〒789-0315 長岡郡大豊町中村大王 3523-7
TEL (0887) 72-0058
FAX (0887) 72-1544
<http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/?sid=2012>

果樹試験場

〒780-8064 高知市朝倉丁 268
TEL (088) 844-1120
FAX (088) 840-3816
<http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/?sid=2013>

茶業試験場

〒781-1801 吾川郡仁淀川町森 2792
TEL (0889) 32-1024
FAX (0889) 32-1152
<http://www.nogyo.tosa.pref.kochi.lg.jp/?sid=2014>